

令和3年度(令和2年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 17-002

PDCA	事務事業名	長寿訪問等事業	部課等名	福祉部 高齢介護課 高齢者福祉担当	担当	茶谷		
					内線等	371		
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第2章 子育てと暮らしを地域で支え合うまち						
		節： 第2節 地域福祉の推進						
		基本施策： 2. 高齢者福祉						
		単位施策： (3) 高齢者の日常生活の支援						
		個別施策： ①福祉サービスの充実						
	根拠法令等							
	対象・目的	高齢者に対して感謝の意と長寿を祝福します。						
	目的を達成するための手段・活動内容	数え88歳(米寿)に祝金5千円を、満100歳及び最高齢者(男女各1名)に祝金1万円と寿色紙(寄附)を贈呈します。令和3年度から、数え99歳(白寿)の方への祝金を廃止します。						
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績		H30年度	R1年度	R2年度	単位	
		①長寿訪問対象者数		649	605	640	人	
		事業費		6,845	3,657	3,919	千円	
		人件費		1,312	1,242	1,234	千円	
		総事業費		8,157	4,899	5,153	千円	
		活動単位当たりのコスト		H30年度	R1年度	R2年度	単位	
	①対象者1人当たりのコスト		12,569	8,098	8,052	円		
	成 果	成果指標		H30年度	R1年度	R2年度	単位	
		高齢者の長寿を祝福できる状態		実績値	—	—	—	—
				目標値	—	—	—	
				実績値				
		目標値						
		実績値						
C 課題の整理	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	—	⑦コスト削減余地	ない	
		②市民ニーズ	—	⑤成果向上の余地	ない			
		③休廃止の影響	小さい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	—	
	事業の評価・課題	B						
		令和2年度は数え88歳のお祝いを見直し、半田市カタログギフトから祝金5,000円に変更した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、訪問による長寿祝金の贈呈を中止し、在宅の方へは「現金書留」、施設に入所している方へは「口座振込」にすることで長寿祝金を贈呈することができた。						
	A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	改善推進					
			昨今の長寿命化による対象者数の増加に伴い事業費が増加している。令和3年度は数え99歳(白寿)の方への祝金を廃止するが、令和4年度以降も事業の見直しをする必要がある。					
		令和3年度の目標	成果指標				目標値	単位
			高齢者の長寿を祝福できる状態				—	—